

確 約 書

Manish Manilal Chheda (以下「甲」という。) 及び **YCPホールディングス (グローバル) リミテッド** (以下「乙」という。) は、株式会社東京証券取引所 (以下「東証」という。) の定める上場規程第422条及び施行規則第2編第4章第2節第2款の規定に基づき、甲が乙より割当を受け取得する2022年11月30日割当予定の乙株式84,700株 (以下「本件株式」という。) に関し、以下のとおり確約する。

第1条 甲は、本件株式の割当を受ける日である2022年11月30日から2年間において、本件株式の全部又は一部を譲渡した場合には、直ちに、譲渡を受けた者の氏名及び住所、譲渡株式数、譲渡日、譲渡価格、譲渡の理由、譲渡の方法等を、乙に書面により報告する。

2 乙は、甲が前項に掲げる期間において本件株式の譲渡を行った場合には、直ちに、甲の氏名及び住所並びに当該譲渡の内容を東証に書面により報告する。

3 甲は、乙が前項に基づく報告を東証に行うこと及び東証が当該報告の内容を公衆の縦覧に供することに同意する。

第2条 甲は、前条第1項に規定する期間において、乙から請求を受けた場合には、法令に基づく振替口座簿の写しなど、本件株式の所有状況について確認できる書面を乙に提示する。

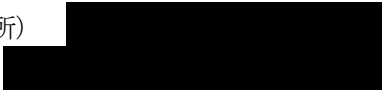
第3条 甲は、東証の定める上場規程第422条及び施行規則第2編第4章第2節第2款の規定の内容について承知し、同規定の定めるところにより、東証に対して乙が負う義務を乙が履行するに当たり、乙が甲に必要な協力を求めた場合には、これに誠実に対応することに同意する。

第4条 甲は、乙が本確約の締結後直ちに東証にその写しを提出すること及び東証がこれを公衆の縦覧に供することに同意する。

以 上

2022年 11月 30日

対象が個人の場合、市町区村以降の地番・住居表示については、提出にあたり非表示としてください。
ただし、黒塗りをするなど、非表示としたことが明示的となるようにしてください。

甲 (住 所) 
Mumbai, India
(氏 名) Manish Manilal Chheda *Manish Chheda*
乙 (住 所) シンガポール共和国
フレイザー・ストリート3
デュオ・タワー #05-21
(名 称) YCPホールディングス
(グローバル) リミテッド
1 (代表者名) 石田 裕 樹 *Yoshiki Ishida*
(取締役兼グループCEO)

確 約 書

Devina Bahadur Chheda (以下「甲」という。)及びYCPホールディングス(グローバル)リミテッド(以下「乙」という。)は、株式会社東京証券取引所(以下「東証」という。)の定める上場規程第422条及び施行規則第2編第4章第2節第2款の規定に基づき、甲が乙より割当を受け取得する2022年11月30日割当予定の乙株式71,800株(以下「本件株式」という。)に関し、以下のとおり確約する。

第1条 甲は、本件株式の割当を受ける日である2022年11月30日から2年間において、本件株式の全部又は一部を譲渡した場合には、直ちに、譲渡を受けた者の氏名及び住所、譲渡株式数、譲渡日、譲渡価格、譲渡の理由、譲渡の方法等を、乙に書面により報告する。

2 乙は、甲が前項に掲げる期間において本件株式の譲渡を行った場合には、直ちに、甲の氏名及び住所並びに当該譲渡の内容を東証に書面により報告する。

3 甲は、乙が前項に基づく報告を東証に行うこと及び東証が当該報告の内容を公衆の縦覧に供することに同意する。

第2条 甲は、前条第1項に規定する期間において、乙から請求を受けた場合には、法令に基づく振替口座簿の写しなど、本件株式の所有状況について確認できる書面を乙に提示する。

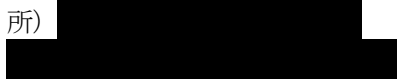

第3条 甲は、東証の定める上場規程第422条及び施行規則第2編第4章第2節第2款の規定の内容について承知し、同規定の定めるところにより、東証に対して乙が負う義務を乙が履行するに当たり、乙が甲に必要な協力を求めた場合には、これに誠実に対応することに同意する。


第4条 甲は、乙が本確約の締結後直ちに東証にその写しを提出すること及び東証がこれを公衆の縦覧に供することに同意する。

以 上

2022年 11月 30日

対象が個人の場合、市町区村以降の地番・住居表示については、提出にあたり非表示としてください。
ただし、黒塗りをするなど、非表示としたことが明示的となるようにしてください。

甲 (住 所) 
Mumbai, India
(氏 名) Devina Bahadur Chheda


乙 (住 所) シンガポール共和国
フレイザー・ストリート3
デュオ・タワー #05-21
(名 称) YCPホールディングス
(グローバル) リミテッド
(代表者名) 石 田 裕 樹
(取締役兼グループCEO) 

確 約 書

Vedant Chheda (以下「甲」という。)及びYCPホールディングス(グローバル)リミテッド(以下「乙」という。)は、株式会社東京証券取引所(以下「東証」という。)の定める上場規程第422条及び施行規則第2編第4章第2節第2款の規定に基づき、甲が乙より割当を受け取得する2022年11月30日割当予定の乙株式57,100株(以下「本件株式」という。)に関し、以下のとおり確約する。

第1条 甲は、本件株式の割当を受ける日である2022年11月30日から2年間において、本件株式の全部又は一部を譲渡した場合には、直ちに、譲渡を受けた者の氏名及び住所、譲渡株式数、譲渡日、譲渡価格、譲渡の理由、譲渡の方法等を、乙に書面により報告する。

2 乙は、甲が前項に掲げる期間において本件株式の譲渡を行った場合には、直ちに、甲の氏名及び住所並びに当該譲渡の内容を東証に書面により報告する。

3 甲は、乙が前項に基づく報告を東証に行うこと及び東証が当該報告の内容を公衆の縦覧に供することに同意する。

第2条 甲は、前条第1項に規定する期間において、乙から請求を受けた場合には、法令に基づく振替口座簿の写しなど、本件株式の所有状況について確認できる書面を乙に提示する。

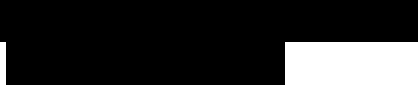
第3条 甲は、東証の定める上場規程第422条及び施行規則第2編第4章第2節第2款の規定の内容について承知し、同規定の定めるところにより、東証に対して乙が負う義務を乙が履行するに当たり、乙が甲に必要な協力を求めた場合には、これに誠実に対応することに同意する。

第4条 甲は、乙が本確約の締結後直ちに東証にその写しを提出すること及び東証がこれを公衆の縦覧に供することに同意する。

以 上

2022年 11月 30日

対象が個人の場合、市町区村以降の地番・住居表示については、提出にあたり非表示としてください。
ただし、黒塗りをするなど、非表示としたことが明示的となるようにしてください。

甲 (住 所) 
Mumbai, India
(氏 名) Vedant Chheda *Manish Chheda*
Signed by Manish Manilal Chheda (Father)

乙 (住 所) シンガポール共和国
フレイザー・ストリート3
デュオ・タワー #05-21
(名 称) YCPホールディングス
(グローバル) リミテッド
(代表者名) 石田 裕 樹 *Yoshiki Ishida*
(取締役兼グループ CEO)

確 約 書

Rahini Chheda (以下「甲」という。)及びYCPホールディングス(グローバル)リミテッド(以下「乙」という。)は、株式会社東京証券取引所(以下「東証」という。)の定める上場規程第422条及び施行規則第2編第4章第2節第2款の規定に基づき、甲が乙より割当を受け取得する2022年11月30日割当予定の乙株式57,100株(以下「本件株式」という。)に関し、以下のとおり確約する。

第1条 甲は、本件株式の割当を受ける日である2022年11月30日から2年間において、本件株式の全部又は一部を譲渡した場合には、直ちに、譲渡を受けた者の氏名及び住所、譲渡株式数、譲渡日、譲渡価格、譲渡の理由、譲渡の方法等を、乙に書面により報告する。

2 乙は、甲が前項に掲げる期間において本件株式の譲渡を行った場合には、直ちに、甲の氏名及び住所並びに当該譲渡の内容を東証に書面により報告する。

3 甲は、乙が前項に基づく報告を東証に行うこと及び東証が当該報告の内容を公衆の縦覧に供することに同意する。

第2条 甲は、前条第1項に規定する期間において、乙から請求を受けた場合には、法令に基づく振替口座簿の写しなど、本件株式の所有状況について確認できる書面を乙に提示する。

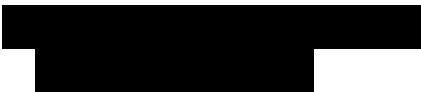
第3条 甲は、東証の定める上場規程第422条及び施行規則第2編第4章第2節第2款の規定の内容について承知し、同規定の定めるところにより、東証に対して乙が負う義務を乙が履行するに当たり、乙が甲に必要な協力を求めた場合には、これに誠実に対応することに同意する。

第4条 甲は、乙が本確約の締結後直ちに東証にその写しを提出すること及び東証がこれを公衆の縦覧に供することに同意する。

以 上

2022年 11月 30日

対象が個人の場合、市町区村以降の地番・住居表示については、提出にあたり非表示としてください。
ただし、黒塗りをするなど、非表示としたことが明示的となるようにしてください。

甲 (住 所) 
Mumbai, India
(氏 名) Rahini Chheda *Manish Chheda*
Signed by Manish Manilal Chheda (Father)

乙 (住 所) シンガポール共和国
フレイザー・ストリート3
デュオ・タワー #05-21
(名 称) YCPホールディングス
(グローバル) リミテッド
(代表者名) 石 田 裕 樹
(取締役兼グループ CEO) *Yukio Ishida*

確 約 書

Manilal Ramji Chheda (以下「甲」という。)及びYCPホールディングス(グローバル)リミテッド(以下「乙」という。)は、株式会社東京証券取引所(以下「東証」という。)の定める上場規程第422条及び施行規則第2編第4章第2節第2款の規定に基づき、甲が乙より割当を受け取得する2022年11月30日割当予定の乙株式57,100株(以下「本件株式」という。)に関し、以下のとおり確約する。

第1条 甲は、本件株式の割当を受ける日である2022年11月30日から2年間において、本件株式の全部又は一部を譲渡した場合には、直ちに、譲渡を受けた者の氏名及び住所、譲渡株式数、譲渡日、譲渡価格、譲渡の理由、譲渡の方法等を、乙に書面により報告する。

2 乙は、甲が前項に掲げる期間において本件株式の譲渡を行った場合には、直ちに、甲の氏名及び住所並びに当該譲渡の内容を東証に書面により報告する。

3 甲は、乙が前項に基づく報告を東証に行うこと及び東証が当該報告の内容を公衆の縦覧に供することに同意する。

第2条 甲は、前条第1項に規定する期間において、乙から請求を受けた場合には、法令に基づく振替口座簿の写しなど、本件株式の所有状況について確認できる書面を乙に提示する。

第3条 甲は、東証の定める上場規程第422条及び施行規則第2編第4章第2節第2款の規定の内容について承知し、同規定の定めるところにより、東証に対して乙が負う義務を乙が履行するに当たり、乙が甲に必要な協力を求めた場合には、これに誠実に対応することに同意する。

第4条 甲は、乙が本確約の締結後直ちに東証にその写しを提出すること及び東証がこれを公衆の縦覧に供することに同意する。

以 上

2022年 11月 30日

対象が個人の場合、市町区村以降の地番・住居表示については、提出にあたり非表示としてください。
ただし、黒塗りをするなど、非表示としたことが明示的となるようにしてください。

甲 (住 所)

[Redacted Address]

Mumbai, India

(氏 名)

Manilal Ramji Chheda



乙 (住 所)

シンガポール共和国
フレイザー・ストリート3
デュオ・タワー #05-21

(名 称)

YCPホールディングス
(グローバル)リミテッド

(代表者名)

石田裕樹
(取締役兼グループCEO)



確 約 書

Pyoosh Bahadur (以下「甲」という。)及びYCPホールディングス(グローバル)リミテッド(以下「乙」という。)は、株式会社東京証券取引所(以下「東証」という。)の定める上場規程第422条及び施行規則第2編第4章第2節第2款の規定に基づき、甲が乙より割当を受け取得する2022年11月30日割当予定の乙株式57,100株(以下「本件株式」という。)に関し、以下のとおり確約する。

第1条 甲は、本件株式の割当を受ける日である2022年11月30日から2年間において、本件株式の全部又は一部を譲渡した場合には、直ちに、譲渡を受けた者の氏名及び住所、譲渡株式数、譲渡日、譲渡価格、譲渡の理由、譲渡の方法等を、乙に書面により報告する。

2 乙は、甲が前項に掲げる期間において本件株式の譲渡を行った場合には、直ちに、甲の氏名及び住所並びに当該譲渡の内容を東証に書面により報告する。

3 甲は、乙が前項に基づく報告を東証に行うこと及び東証が当該報告の内容を公衆の縦覧に供することに同意する。

第2条 甲は、前条第1項に規定する期間において、乙から請求を受けた場合には、法令に基づく振替口座簿の写しなど、本件株式の所有状況について確認できる書面を乙に提示する。

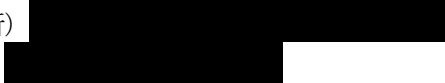
第3条 甲は、東証の定める上場規程第422条及び施行規則第2編第4章第2節第2款の規定の内容について承知し、同規定の定めるところにより、東証に対して乙が負う義務を乙が履行するに当たり、乙が甲に必要な協力を求めた場合には、これに誠実に対応することに同意する。

第4条 甲は、乙が本確約の締結後直ちに東証にその写しを提出すること及び東証がこれを公衆の縦覧に供することに同意する。

以 上

2022年 11月 30日

対象が個人の場合、市町区村以降の地番・住居表示については、提出にあたり非表示としてください。
ただし、黒塗りをするなど、非表示としたことが明示的となるようにしてください。

甲 (住 所) 
Mumbai, India
(氏 名) Pyoosh Bahadur *Manish Chheda*
Signed by Manish Manilal Chheda (Son in law)

乙 (住 所) シンガポール共和国
フレイザー・ストリート3
デュオ・タワー #05-21
(名 称) YCPホールディングス
(グローバル) リミテッド
(代表者名) 石 田 裕 樹 *Yoshiki Ishida*
(取締役兼グループ CEO)

確 約 書

Nalini Bahadur (以下「甲」という。)及びYCPホールディングス(グローバル)リミテッド(以下「乙」という。)は、株式会社東京証券取引所(以下「東証」という。)の定める上場規程第422条及び施行規則第2編第4章第2節第2款の規定に基づき、甲が乙より割当を受け取得する2022年11月30日割当予定の乙株式57,100株(以下「本件株式」という。)に関し、以下のとおり確約する。

第1条 甲は、本件株式の割当を受ける日である2022年11月30日から2年間において、本件株式の全部又は一部を譲渡した場合には、直ちに、譲渡を受けた者の氏名及び住所、譲渡株式数、譲渡日、譲渡価格、譲渡の理由、譲渡の方法等を、乙に書面により報告する。

2 乙は、甲が前項に掲げる期間において本件株式の譲渡を行った場合には、直ちに、甲の氏名及び住所並びに当該譲渡の内容を東証に書面により報告する。

3 甲は、乙が前項に基づく報告を東証に行うこと及び東証が当該報告の内容を公衆の縦覧に供することに同意する。

第2条 甲は、前条第1項に規定する期間において、乙から請求を受けた場合には、法令に基づく振替口座簿の写しなど、本件株式の所有状況について確認できる書面を乙に提示する。

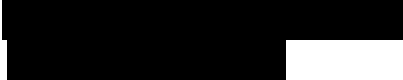
第3条 甲は、東証の定める上場規程第422条及び施行規則第2編第4章第2節第2款の規定の内容について承知し、同規定の定めるところにより、東証に対して乙が負う義務を乙が履行するに当たり、乙が甲に必要な協力を求めた場合には、これに誠実に対応することに同意する。

第4条 甲は、乙が本確約の締結後直ちに東証にその写しを提出すること及び東証がこれを公衆の縦覧に供することに同意する。

以 上

2022年 11月 30日

対象が個人の場合、市町区村以降の地番・住居表示については、提出にあたり非表示としてください。
ただし、黒塗りをするなど、非表示としたことが明示的となるようにしてください。

甲 (住 所) 
Mumbai, India
(氏 名) Nalini Bahadur *Manish Chheda*
Signed by Manish Manilal Chheda (Son in law)

乙 (住 所) シンガポール共和国
フレイザー・ストリート3
デュオ・タワー #05-21
(名 称) YCPホールディングス
(グローバル)リミテッド
(代表者名) 石田 裕 樹
(取締役兼グループCEO) *Yoshiki Ishida*

確 約 書

Puneet Kaushik (以下「甲」という。) 及び **YCPホールディングス(グローバル) リミテッド** (以下「乙」という。) は、株式会社東京証券取引所 (以下「東証」という。) の定める上場規程第4章第2節第2条及び施行規則第2編第4章第2節第2款の規定に基づき、甲が乙より割当を受け取得する2022年11月30日割当予定の乙株式43,100株 (以下「本件株式」という。) に関し、以下のとおり確約する。

第1条 甲は、本件株式の割当を受ける日である2022年11月30日から2年間において、本件株式の全部又は一部を譲渡した場合には、直ちに、譲渡を受けた者の氏名及び住所、譲渡株式数、譲渡日、譲渡価格、譲渡の理由、譲渡の方法等を、乙に書面により報告する。

2 乙は、甲が前項に掲げる期間において本件株式の譲渡を行った場合には、直ちに、甲の氏名及び住所並びに当該譲渡の内容を東証に書面により報告する。

3 甲は、乙が前項に基づく報告を東証に行うこと及び東証が当該報告の内容を公衆の縦覧に供することに同意する。

第2条 甲は、前条第1項に規定する期間において、乙から請求を受けた場合には、法令に基づく振替口座簿の写しなど、本件株式の所有状況について確認できる書面を乙に提示する。

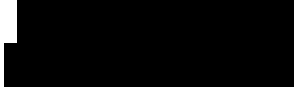
第3条 甲は、東証の定める上場規程第4章第2節第2条及び施行規則第2編第4章第2節第2款の規定の内容について承知し、同規定の定めるところにより、東証に対して乙が負う義務を乙が履行するに当たり、乙が甲に必要な協力を求めた場合には、これに誠実に対応することに同意する。

第4条 甲は、乙が本確約の締結後直ちに東証にその写しを提出すること及び東証がこれを公衆の縦覧に供することに同意する。

以 上

2022年 11月 30日

対象が個人の場合、市町区村以降の地番・住居表示については、提出にあたり非表示としてください。
ただし、黒塗りをするなど、非表示としたことが明示的となるようにしてください。

甲 (住 所) 
Bengaluru, India
(氏 名) Puneet Kaushik *Puneet Kaushik*
乙 (住 所) シンガポール共和国
フレイザー・ストリート3
デュオ・タワー #05-21
(名 称) YCPホールディングス
(グローバル) リミテッド
(代表者名) 石田 裕 樹 *Yoshiki Ishida*
(取締役兼グループ CEO)

確 約 書

Saumya Kaushik (以下「甲」という。)及びYCPホールディングス(グローバル)リミテッド(以下「乙」という。)は、株式会社東京証券取引所(以下「東証」という。)の定める上場規程第422条及び施行規則第2編第4章第2節第2款の規定に基づき、甲が乙より割当を受け取得する2022年11月30日割当予定の乙株式56,200株(以下「本件株式」という。)に関し、以下のとおり確約する。

第1条 甲は、本件株式の割当を受ける日である2022年11月30日から2年間において、本件株式の全部又は一部を譲渡した場合には、直ちに、譲渡を受けた者の氏名及び住所、譲渡株式数、譲渡日、譲渡価格、譲渡の理由、譲渡の方法等を、乙に書面により報告する。

2 乙は、甲が前項に掲げる期間において本件株式の譲渡を行った場合には、直ちに、甲の氏名及び住所並びに当該譲渡の内容を東証に書面により報告する。

3 甲は、乙が前項に基づく報告を東証に行うこと及び東証が当該報告の内容を公衆の縦覧に供することに同意する。

第2条 甲は、前条第1項に規定する期間において、乙から請求を受けた場合には、法令に基づく振替口座簿の写しなど、本件株式の所有状況について確認できる書面を乙に提示する。

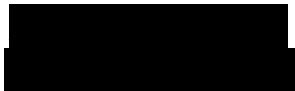
第3条 甲は、東証の定める上場規程第422条及び施行規則第2編第4章第2節第2款の規定の内容について承知し、同規定の定めるところにより、東証に対して乙が負う義務を乙が履行するに当たり、乙が甲に必要な協力を求めた場合には、これに誠実に対応することに同意する。


第4条 甲は、乙が本確約の締結後直ちに東証にその写しを提出すること及び東証がこれを公衆の縦覧に供することに同意する。

以 上

2022年 11月 30日

対象が個人の場合、市町区村以降の地番・住居表示については、提出にあたり非表示としてください。
ただし、黒塗りをするなど、非表示としたことが明示的となるようにしてください。

甲 (住 所) 
Bengaluru, India
(氏 名) Saumya Kaushik Puneet Kaushik
Signed by Puneet Kaushik (Husband)

乙 (住 所) シンガポール共和国
フレイザー・ストリート3
デュオ・タワー #05-21
(名 称) YCPホールディングス
(グローバル) リミテッド
(代表者名) 石田 裕樹 
(取締役兼グループCEO)

確 約 書

Atharv Kaushik (以下「甲」という。)及び**YCPホールディングス(グローバル)リミテッド**(以下「乙」という。)は、株式会社東京証券取引所(以下「東証」という。)の定める上場規程第422条及び施行規則第2編第4章第2節第2款の規定に基づき、甲が乙より割当を受け取得する2022年11月30日割当予定の乙株式56,200株(以下「本件株式」という。)に関し、以下のとおり確約する。

第1条 甲は、本件株式の割当を受ける日である2022年11月30日から2年間において、本件株式の全部又は一部を譲渡した場合には、直ちに、譲渡を受けた者の氏名及び住所、譲渡株式数、譲渡日、譲渡価格、譲渡の理由、譲渡の方法等を、乙に書面により報告する。

2 乙は、甲が前項に掲げる期間において本件株式の譲渡を行った場合には、直ちに、甲の氏名及び住所並びに当該譲渡の内容を東証に書面により報告する。

3 甲は、乙が前項に基づく報告を東証に行うこと及び東証が当該報告の内容を公衆の縦覧に供することに同意する。

第2条 甲は、前条第1項に規定する期間において、乙から請求を受けた場合には、法令に基づく振替口座簿の写しなど、本件株式の所有状況について確認できる書面を乙に提示する。

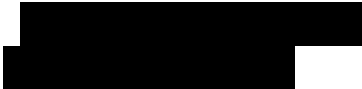
第3条 甲は、東証の定める上場規程第422条及び施行規則第2編第4章第2節第2款の規定の内容について承知し、同規定の定めるところにより、東証に対して乙が負う義務を乙が履行するに当たり、乙が甲に必要な協力を求めた場合には、これに誠実に対応することに同意する。

第4条 甲は、乙が本確約の締結後直ちに東証にその写しを提出すること及び東証がこれを公衆の縦覧に供することに同意する。

以 上

2022年 11月 30日

対象が個人の場合、市町区村以降の地番・住居表示については、提出にあたり非表示としてください。
ただし、黒塗りをするなど、非表示としたことが明示的となるようにしてください。

甲 (住 所) 
Bengaluru, India
(氏 名) Atharv Kaushik *Puneet Kaushik*
Signed by Puneet Kaushik (Father)

乙 (住 所) シンガポール共和国
フレイザー・ストリート3
デュオ・タワー #05-21
(名 称) YCPホールディングス
(グローバル) リミテッド
(代表者名) 石 田 裕 樹 *Yoshiki Ishida*
(取締役兼グループCEO)

確 約 書

Aadya Kaushik (以下「甲」という。)及びYCPホールディングス(グローバル)リミテッド(以下「乙」という。)は、株式会社東京証券取引所(以下「東証」という。)の定める上場規程第422条及び施行規則第2編第4章第2節第2款の規定に基づき、甲が乙より割当を受け取得する2022年11月30日割当予定の乙株式56,200株(以下「本件株式」という。)に関し、以下のとおり確約する。

第1条 甲は、本件株式の割当を受ける日である2022年11月30日から2年間において、本件株式の全部又は一部を譲渡した場合には、直ちに、譲渡を受けた者の氏名及び住所、譲渡株式数、譲渡日、譲渡価格、譲渡の理由、譲渡の方法等を、乙に書面により報告する。

2 乙は、甲が前項に掲げる期間において本件株式の譲渡を行った場合には、直ちに、甲の氏名及び住所並びに当該譲渡の内容を東証に書面により報告する。

3 甲は、乙が前項に基づく報告を東証に行うこと及び東証が当該報告の内容を公衆の縦覧に供することに同意する。

第2条 甲は、前条第1項に規定する期間において、乙から請求を受けた場合には、法令に基づく振替口座簿の写しなど、本件株式の所有状況について確認できる書面を乙に提示する。

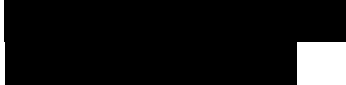
第3条 甲は、東証の定める上場規程第422条及び施行規則第2編第4章第2節第2款の規定の内容について承知し、同規定の定めるところにより、東証に対して乙が負う義務を乙が履行するに当たり、乙が甲に必要な協力を求めた場合には、これに誠実に対応することに同意する。

第4条 甲は、乙が本確約の締結後直ちに東証にその写しを提出すること及び東証がこれを公衆の縦覧に供することに同意する。

以 上

2022年 11月 30日

対象が個人の場合、市町区村以降の地番・住居表示については、提出にあたり非表示としてください。
ただし、黒塗りをするなど、非表示としたことが明示的となるようにしてください。

甲 (住 所) 
Bengaluru, India
(氏 名) Aadya Kaushik *Puneet Kaushik*
Signed by Puneet Kaushik (Father)

乙 (住 所) シンガポール共和国
フレイザー・ストリート3
デュオ・タワー #05-21
(名 称) YCPホールディングス
(グローバル)リミテッド
(代表者名) 石田裕樹 *Yoshiki Ishida*
(取締役兼グループCEO)

確 約 書

Raj Bala Sharma (以下「甲」という。)及びYCPホールディングス(グローバル)リミテッド(以下「乙」という。)は、株式会社東京証券取引所(以下「東証」という。)の定める上場規程第422条及び施行規則第2編第4章第2節第2款の規定に基づき、甲が乙より割当を受け取得する2022年11月30日割当予定の乙株式28,200株(以下「本件株式」という。)に関し、以下のとおり確約する。

第1条 甲は、本件株式の割当を受ける日である2022年11月30日から2年間において、本件株式の全部又は一部を譲渡した場合には、直ちに、譲渡を受けた者の氏名及び住所、譲渡株式数、譲渡日、譲渡価格、譲渡の理由、譲渡の方法等を、乙に書面により報告する。

2 乙は、甲が前項に掲げる期間において本件株式の譲渡を行った場合には、直ちに、甲の氏名及び住所並びに当該譲渡の内容を東証に書面により報告する。

3 甲は、乙が前項に基づく報告を東証に行うこと及び東証が当該報告の内容を公衆の縦覧に供することに同意する。

第2条 甲は、前条第1項に規定する期間において、乙から請求を受けた場合には、法令に基づく振替口座簿の写しなど、本件株式の所有状況について確認できる書面を乙に提示する。


第3条 甲は、東証の定める上場規程第422条及び施行規則第2編第4章第2節第2款の規定の内容について承知し、同規定の定めるところにより、東証に対して乙が負う義務を乙が履行するに当たり、乙が甲に必要な協力を求めた場合には、これに誠実に対応することに同意する。

第4条 甲は、乙が本確約の締結後直ちに東証にその写しを提出すること及び東証がこれを公衆の縦覧に供することに同意する。

以 上

2022年 11月 30日

対象が個人の場合、市町区村以降の地番・住居表示については、提出にあたり非表示としてください。
ただし、黒塗りをするなど、非表示としたことが明示的となるようにしてください。

甲 (住 所) 
New Delhi, India
(氏 名) Raj Bala Sharma *Puneet Kaushik*
Signed by Puneet Kaushik (Son)

乙 (住 所) シンガポール共和国
フレイザー・ストリート3
デュオ・タワー #05-21
(名 称) YCPホールディングス
(グローバル)リミテッド
(代表者名) 石田裕樹 *Yoshiki Ishida*
(取締役兼グループCEO)

確 約 書

Abhilash Kumar Singh (以下「甲」という。)及びYCPホールディングス(グローバル)リミテッド(以下「乙」という。)は、株式会社東京証券取引所(以下「東証」という。)の定める上場規程第422条及び施行規則第2編第4章第2節第2款の規定に基づき、甲が乙より割当を受け取得する2022年11月30日割当予定の乙株式56,200株(以下「本件株式」という。)に関し、以下のとおり確約する。

第1条 甲は、本件株式の割当を受ける日である2022年11月30日から2年間において、本件株式の全部又は一部を譲渡した場合には、直ちに、譲渡を受けた者の氏名及び住所、譲渡株式数、譲渡日、譲渡価格、譲渡の理由、譲渡の方法等を、乙に書面により報告する。

2 乙は、甲が前項に掲げる期間において本件株式の譲渡を行った場合には、直ちに、甲の氏名及び住所並びに当該譲渡の内容を東証に書面により報告する。

3 甲は、乙が前項に基づく報告を東証に行うこと及び東証が当該報告の内容を公衆の縦覧に供することに同意する。

第2条 甲は、前条第1項に規定する期間において、乙から請求を受けた場合には、法令に基づく振替口座簿の写しなど、本件株式の所有状況について確認できる書面を乙に提示する。


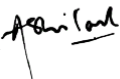
第3条 甲は、東証の定める上場規程第422条及び施行規則第2編第4章第2節第2款の規定の内容について承知し、同規定の定めるところにより、東証に対して乙が負う義務を乙が履行するに当たり、乙が甲に必要な協力を求めた場合には、これに誠実に対応することに同意する。


第4条 甲は、乙が本確約の締結後直ちに東証にその写しを提出すること及び東証がこれを公衆の縦覧に供することに同意する。

以 上

2022年 11月 30日

対象が個人の場合、市町区村以降の地番・住居表示については、提出にあたり非表示としてください。
ただし、黒塗りをするなど、非表示としたことが明示的となるようにしてください。

甲 (住 所) 
Gurgaon, India
(氏 名) Abhilash Kumar Singh 

乙 (住 所) シンガポール共和国
フレイザー・ストリート3
デュオ・タワー #05-21
(名 称) YCPホールディングス
(グローバル) リミテッド
(代表者名) 石 田 裕 樹 
(取締役兼グループCEO)

確 約 書

Megha Tewari (以下「甲」という。)及びYCPホールディングス(グローバル)リミテッド(以下「乙」という。)は、株式会社東京証券取引所(以下「東証」という。)の定める上場規程第422条及び施行規則第2編第4章第2節第2款の規定に基づき、甲が乙より割当を受け取得する2022年11月30日割当予定の乙株式56,200株(以下「本件株式」という。)に関し、以下のとおり確約する。

第1条 甲は、本件株式の割当を受ける日である2022年11月30日から2年間において、本件株式の全部又は一部を譲渡した場合には、直ちに、譲渡を受けた者の氏名及び住所、譲渡株式数、譲渡日、譲渡価格、譲渡の理由、譲渡の方法等を、乙に書面により報告する。

2 乙は、甲が前項に掲げる期間において本件株式の譲渡を行った場合には、直ちに、甲の氏名及び住所並びに当該譲渡の内容を東証に書面により報告する。

3 甲は、乙が前項に基づく報告を東証に行うこと及び東証が当該報告の内容を公衆の縦覧に供することに同意する。

第2条 甲は、前条第1項に規定する期間において、乙から請求を受けた場合には、法令に基づく振替口座簿の写しなど、本件株式の所有状況について確認できる書面を乙に提示する。



第3条 甲は、東証の定める上場規程第422条及び施行規則第2編第4章第2節第2款の規定の内容について承知し、同規定の定めるところにより、東証に対して乙が負う義務を乙が履行するに当たり、乙が甲に必要な協力を求めた場合には、これに誠実に対応することに同意する。


第4条 甲は、乙が本確約の締結後直ちに東証にその写しを提出すること及び東証がこれを公衆の縦覧に供することに同意する。

以 上

2022年 11月 30日

対象が個人の場合、市町区村以降の地番・住居表示については、提出にあたり非表示としてください。
ただし、黒塗りをするなど、非表示としたことが明示的となるようにしてください。

甲 (住 所) 
Gurgaon, India
(氏 名) Megha Tewari 
Signed by Abhilash Kumar Singh (Husband)

乙 (住 所) シンガポール共和国
フレイザー・ストリート3
デュオ・タワー #05-21
(名 称) YCPホールディングス
(グローバル)リミテッド
(代表者名) 石田 裕 樹 
(取締役兼グループCEO)

確 約 書

Ajit Kumar Singh (以下「甲」という。) 及び **YCPホールディングス(グローバル) リミテッド** (以下「乙」という。) は、株式会社東京証券取引所 (以下「東証」という。) の定める上場規程第4章第2条及び施行規則第2編第4章第2節第2款の規定に基づき、甲が乙より割当を受け取得する2022年11月30日割当予定の乙株式56,200株 (以下「本件株式」という。) に関し、以下のとおり確約する。

第1条 甲は、本件株式の割当を受ける日である2022年11月30日から2年間において、本件株式の全部又は一部を譲渡した場合には、直ちに、譲渡を受けた者の氏名及び住所、譲渡株式数、譲渡日、譲渡価格、譲渡の理由、譲渡の方法等を、乙に書面により報告する。

2 乙は、甲が前項に掲げる期間において本件株式の譲渡を行った場合には、直ちに、甲の氏名及び住所並びに当該譲渡の内容を東証に書面により報告する。

3 甲は、乙が前項に基づく報告を東証に行うこと及び東証が当該報告の内容を公衆の縦覧に供することに同意する。

第2条 甲は、前条第1項に規定する期間において、乙から請求を受けた場合には、法令に基づく振替口座簿の写しなど、本件株式の所有状況について確認できる書面を乙に提示する。


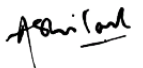
第3条 甲は、東証の定める上場規程第4章第2条及び施行規則第2編第4章第2節第2款の規定の内容について承知し、同規定の定めるところにより、東証に対して乙が負う義務を乙が履行するに当たり、乙が甲に必要な協力を求めた場合には、これに誠実に対応することに同意する。


第4条 甲は、乙が本確約の締結後直ちに東証にその写しを提出すること及び東証がこれを公衆の縦覧に供することに同意する。

以 上

2022年 11月 30日

対象が個人の場合、市町区村以降の地番・住居表示については、提出にあたり非表示としてください。
ただし、黒塗りをするなど、非表示としたことが明示的となるようにしてください。

甲 (住 所) 
Gurgaon, India
(氏 名) Ajit Kumar Singh 
Signed by Abhilash Kumar Singh (Son)

乙 (住 所) シンガポール共和国
フレイザー・ストリート3
デュオ・タワー #05-21
(名 称) YCPホールディングス
(グローバル) リミテッド
(代表者名) 石 田 裕 樹 
(取締役兼グループCEO)

確 約 書

Madhu Singh (以下「甲」という。) 及び **YCPホールディングス (グローバル) リミテッド** (以下「乙」という。) は、株式会社東京証券取引所 (以下「東証」という。) の定める上場規程第4章第2節第2条及び施行規則第2編第4章第2節第2款の規定に基づき、甲が乙より割当を受け取得する2022年11月30日割当予定の乙株式56,200株 (以下「本件株式」という。) に関し、以下のとおり確約する。

第1条 甲は、本件株式の割当を受ける日である2022年11月30日から2年間において、本件株式の全部又は一部を譲渡した場合には、直ちに、譲渡を受けた者の氏名及び住所、譲渡株式数、譲渡日、譲渡価格、譲渡の理由、譲渡の方法等を、乙に書面により報告する。

2 乙は、甲が前項に掲げる期間において本件株式の譲渡を行った場合には、直ちに、甲の氏名及び住所並びに当該譲渡の内容を東証に書面により報告する。

3 甲は、乙が前項に基づく報告を東証に行うこと及び東証が当該報告の内容を公衆の縦覧に供することに同意する。

第2条 甲は、前条第1項に規定する期間において、乙から請求を受けた場合には、法令に基づく振替口座簿の写しなど、本件株式の所有状況について確認できる書面を乙に提示する。



第3条 甲は、東証の定める上場規程第4章第2節第2条及び施行規則第2編第4章第2節第2款の規定の内容について承知し、同規定の定めるところにより、東証に対して乙が負う義務を乙が履行するに当たり、乙が甲に必要な協力を求めた場合には、これに誠実に対応することに同意する。


第4条 甲は、乙が本確約の締結後直ちに東証にその写しを提出すること及び東証がこれを公衆の縦覧に供することに同意する。

以 上

2022年 11月 30日

対象が個人の場合、市町区村以降の地番・住居表示については、提出にあたり非表示としてください。
ただし、黒塗りをするなど、非表示としたことが明示的となるようにしてください。

甲 (住 所) 
Gurgaon, India
(氏 名) Madhu Singh 
Signed by Abhilash Kumar Singh (Son)

乙 (住 所) シンガポール共和国
フレイザー・ストリート3
デュオ・タワー #05-21
(名 称) YCPホールディングス
(グローバル) リミテッド
(代表者名) 石田裕樹 
(取締役兼グループCEO)

確 約 書

Bhanu Prakash Tewari (以下「甲」という。)及び**YCPホールディングス(グローバル)リミテッド**(以下「乙」という。)は、株式会社東京証券取引所(以下「東証」という。)の定める上場規程第422条及び施行規則第2編第4章第2節第2款の規定に基づき、甲が乙より割当を受け取得する2022年11月30日割当予定の乙株式15,400株(以下「本件株式」という。)に関し、以下のとおり確約する。

第1条 甲は、本件株式の割当を受ける日である2022年11月30日から2年間において、本件株式の全部又は一部を譲渡した場合には、直ちに、譲渡を受けた者の氏名及び住所、譲渡株式数、譲渡日、譲渡価格、譲渡の理由、譲渡の方法等を、乙に書面により報告する。

2 乙は、甲が前項に掲げる期間において本件株式の譲渡を行った場合には、直ちに、甲の氏名及び住所並びに当該譲渡の内容を東証に書面により報告する。

3 甲は、乙が前項に基づく報告を東証に行うこと及び東証が当該報告の内容を公衆の縦覧に供することに同意する。

第2条 甲は、前条第1項に規定する期間において、乙から請求を受けた場合には、法令に基づく振替口座簿の写しなど、本件株式の所有状況について確認できる書面を乙に提示する。


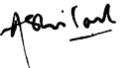
第3条 甲は、東証の定める上場規程第422条及び施行規則第2編第4章第2節第2款の規定の内容について承知し、同規定の定めるところにより、東証に対して乙が負う義務を乙が履行するに当たり、乙が甲に必要な協力を求めた場合には、これに誠実に対応することに同意する。


第4条 甲は、乙が本確約の締結後直ちに東証にその写しを提出すること及び東証がこれを公衆の縦覧に供することに同意する。

以 上

2022年 11月 30日

対象が個人の場合、市町区村以降の地番・住居表示については、提出にあたり非表示としてください。
ただし、黒塗りをするなど、非表示としたことが明示的となるようにしてください。

甲 (住 所) 
Gurgaon, India
(氏 名) Bhanu Prakash Tewari 
Signed by Abhilash Kumar Singh (Son in law)

乙 (住 所) シンガポール共和国
フレイザー・ストリート3
デュオ・タワー #05-21
(名 称) YCPホールディングス
(グローバル)リミテッド
(代表者名) 石田裕樹 
(取締役兼グループCEO)

確 約 書

Abhishek Mukherjee (以下「甲」という。)及びYCPホールディングス(グローバル)リミテッド(以下「乙」という。)は、株式会社東京証券取引所(以下「東証」という。)の定める上場規程第422条及び施行規則第2編第4章第2節第2款の規定に基づき、甲が乙より割当を受け取得する2022年11月30日割当予定の乙株式48,200株(以下「本件株式」という。)に関し、以下のとおり確約する。

第1条 甲は、本件株式の割当を受ける日である2022年11月30日から2年間において、本件株式の全部又は一部を譲渡した場合には、直ちに、譲渡を受けた者の氏名及び住所、譲渡株式数、譲渡日、譲渡価格、譲渡の理由、譲渡の方法等を、乙に書面により報告する。

2 乙は、甲が前項に掲げる期間において本件株式の譲渡を行った場合には、直ちに、甲の氏名及び住所並びに当該譲渡の内容を東証に書面により報告する。

3 甲は、乙が前項に基づく報告を東証に行うこと及び東証が当該報告の内容を公衆の縦覧に供することに同意する。

第2条 甲は、前条第1項に規定する期間において、乙から請求を受けた場合には、法令に基づく振替口座簿の写しなど、本件株式の所有状況について確認できる書面を乙に提示する。

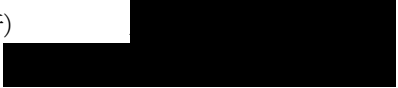


第3条 甲は、東証の定める上場規程第422条及び施行規則第2編第4章第2節第2款の規定の内容について承知し、同規定の定めるところにより、東証に対して乙が負う義務を乙が履行するに当たり、乙が甲に必要な協力を求めた場合には、これに誠実に対応することに同意する。

第4条 甲は、乙が本確約の締結後直ちに東証にその写しを提出すること及び東証がこれを公衆の縦覧に供することに同意する。

以 上

2022年 11月 30日

対象が個人の場合、市町区村以降の地番・住居表示については、提出にあたり非表示としてください。
ただし、黒塗りをするなど、非表示としたことが明示的となるようにしてください。

甲 (住 所) 
Bengaluru, India
(氏 名) Abhishek Mukherjee 
乙 (住 所) シンガポール共和国
フレイザー・ストリート3
デュオ・タワー #05-21
(名 称) YCPホールディングス
(グローバル)リミテッド
(代表者名) 石田 裕 樹 
(取締役兼グループCEO)

確 約 書

Anusha Rammohan (以下「甲」という。) 及び **YCPホールディングス(グローバル) リミテッド** (以下「乙」という。) は、株式会社東京証券取引所 (以下「東証」という。) の定める上場規程第422条及び施行規則第2編第4章第2節第2款の規定に基づき、甲が乙より割当を受け取得する2022年11月30日割当予定の乙株式56,200株 (以下「本件株式」という。) に関し、以下のとおり確約する。

第1条 甲は、本件株式の割当を受ける日である2022年11月30日から2年間において、本件株式の全部又は一部を譲渡した場合には、直ちに、譲渡を受けた者の氏名及び住所、譲渡株式数、譲渡日、譲渡価格、譲渡の理由、譲渡の方法等を、乙に書面により報告する。

2 乙は、甲が前項に掲げる期間において本件株式の譲渡を行った場合には、直ちに、甲の氏名及び住所並びに当該譲渡の内容を東証に書面により報告する。

3 甲は、乙が前項に基づく報告を東証に行うこと及び東証が当該報告の内容を公衆の縦覧に供することに同意する。

第2条 甲は、前条第1項に規定する期間において、乙から請求を受けた場合には、法令に基づく振替口座簿の写しなど、本件株式の所有状況について確認できる書面を乙に提示する。

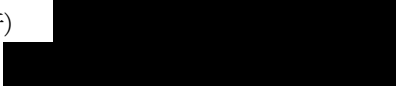

第3条 甲は、東証の定める上場規程第422条及び施行規則第2編第4章第2節第2款の規定の内容について承知し、同規定の定めるところにより、東証に対して乙が負う義務を乙が履行するに当たり、乙が甲に必要な協力を求めた場合には、これに誠実に対応することに同意する。


第4条 甲は、乙が本確約の締結後直ちに東証にその写しを提出すること及び東証がこれを公衆の縦覧に供することに同意する。

以 上

2022年 11月 30日

対象が個人の場合、市町区村以降の地番・住居表示については、提出にあたり非表示としてください。
ただし、黒塗りをするなど、非表示としたことが明示的となるようにしてください。

甲 (住 所) 
Bengaluru, India
(氏 名) Anusha Rammohan 
Signed by Abhisek Mukherjee (Husband)

乙 (住 所) シンガポール共和国
フレイザー・ストリート3
デュオ・タワー #05-21
(名 称) YCPホールディングス
(グローバル) リミテッド
(代表者名) 石田 裕 樹 
(取締役兼グループ CEO)

確 約 書

Ingit Kumar Mukhopadhyay (以下「甲」という。)及びYCPホールディングス(グローバル)リミテッド(以下「乙」という。)は、株式会社東京証券取引所(以下「東証」という。)の定める上場規程第422条及び施行規則第2編第4章第2節第2款の規定に基づき、甲が乙より割当を受け取得する2022年11月30日割当予定の乙株式22,800株(以下「本件株式」という。)に関し、以下のとおり確約する。

第1条 甲は、本件株式の割当を受ける日である2022年11月30日から2年間において、本件株式の全部又は一部を譲渡した場合には、直ちに、譲渡を受けた者の氏名及び住所、譲渡株式数、譲渡日、譲渡価格、譲渡の理由、譲渡の方法等を、乙に書面により報告する。

2 乙は、甲が前項に掲げる期間において本件株式の譲渡を行った場合には、直ちに、甲の氏名及び住所並びに当該譲渡の内容を東証に書面により報告する。

3 甲は、乙が前項に基づく報告を東証に行うこと及び東証が当該報告の内容を公衆の縦覧に供することに同意する。

第2条 甲は、前条第1項に規定する期間において、乙から請求を受けた場合には、法令に基づく振替口座簿の写しなど、本件株式の所有状況について確認できる書面を乙に提示する。

第3条 甲は、東証の定める上場規程第422条及び施行規則第2編第4章第2節第2款の規定の内容について承知し、同規定の定めるところにより、東証に対して乙が負う義務を乙が履行するに当たり、乙が甲に必要な協力を求めた場合には、これに誠実に対応することに同意する。

第4条 甲は、乙が本確約の締結後直ちに東証にその写しを提出すること及び東証がこれを公衆の縦覧に供することに同意する。

以 上

2022年 11月 30日

対象が個人の場合、市町区村以降の地番・住居表示については、提出にあたり非表示としてください。
ただし、黒塗りをするなど、非表示としたことが明示的となるようにしてください。

甲 (住 所) XXXXXXXXXX
Kolkata, India
(氏 名) Ingit Kumar Mukhopadhyay
Signed by Abhisek Mukherjee (Son)

乙 (住 所) シンガポール共和国
フレイザー・ストリート3
デュオ・タワー #05-21
(名 称) YCPホールディングス
(グローバル) リミテッド
(代表者名) 石田 裕 樹
(取締役兼グループ CEO)

確 約 書

Manan Chauhan (以下「甲」という。)及びYCPホールディングス(グローバル)リミテッド(以下「乙」という。)は、株式会社東京証券取引所(以下「東証」という。)の定める上場規程第4 2 2条及び施行規則第2編第4章第2節第2款の規定に基づき、甲が乙より割当を受け取得する2022年11月30日割当予定の乙株式45,400株(以下「本件株式」という。)に関し、以下のとおり確約する。

第1条 甲は、本件株式の割当を受ける日である2022年11月30日から2年間において、本件株式の全部又は一部を譲渡した場合には、直ちに、譲渡を受けた者の氏名及び住所、譲渡株式数、譲渡日、譲渡価格、譲渡の理由、譲渡の方法等を、乙に書面により報告する。

2 乙は、甲が前項に掲げる期間において本件株式の譲渡を行った場合には、直ちに、甲の氏名及び住所並びに当該譲渡の内容を東証に書面により報告する。

3 甲は、乙が前項に基づく報告を東証に行うこと及び東証が当該報告の内容を公衆の縦覧に供することに同意する。

第2条 甲は、前条第1項に規定する期間において、乙から請求を受けた場合には、法令に基づく振替口座簿の写しなど、本件株式の所有状況について確認できる書面を乙に提示する。

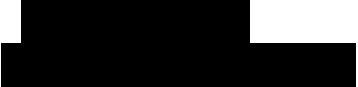
第3条 甲は、東証の定める上場規程第4 2 2条及び施行規則第2編第4章第2節第2款の規定の内容について承知し、同規定の定めるところにより、東証に対して乙が負う義務を乙が履行するに当たり、乙が甲に必要な協力を求めた場合には、これに誠実に対応することに同意する。


第4条 甲は、乙が本確約の締結後直ちに東証にその写しを提出すること及び東証がこれを公衆の縦覧に供することに同意する。

以 上

2022年 11月 30日

対象が個人の場合、市町区村以降の地番・住居表示については、提出にあたり非表示としてください。
ただし、黒塗りをするなど、非表示としたことが明示的となるようにしてください。

甲 (住 所) 
Bangalore, India
(氏 名) Manan Chauhan 

乙 (住 所) シンガポール共和国
フレイザー・ストリート3
デュオ・タワー #05-21
(名 称) YCPホールディングス
(グローバル) リミテッド
(代表者名) 石田裕樹 
(取締役兼グループCEO)

確 約 書

Jharna Kukreja (以下「甲」という。) 及び **YCPホールディングス(グローバル) リミテッド** (以下「乙」という。) は、株式会社東京証券取引所 (以下「東証」という。) の定める上場規程第422条及び施行規則第2編第4章第2節第2款の規定に基づき、甲が乙より割当を受け取得する2022年11月30日割当予定の乙株式45,400株 (以下「本件株式」という。) に関し、以下のとおり確約する。

第1条 甲は、本件株式の割当を受ける日である2022年11月30日から2年間において、本件株式の全部又は一部を譲渡した場合には、直ちに、譲渡を受けた者の氏名及び住所、譲渡株式数、譲渡日、譲渡価格、譲渡の理由、譲渡の方法等を、乙に書面により報告する。

2 乙は、甲が前項に掲げる期間において本件株式の譲渡を行った場合には、直ちに、甲の氏名及び住所並びに当該譲渡の内容を東証に書面により報告する。

3 甲は、乙が前項に基づく報告を東証に行うこと及び東証が当該報告の内容を公衆の縦覧に供することに同意する。

第2条 甲は、前条第1項に規定する期間において、乙から請求を受けた場合には、法令に基づく振替口座簿の写しなど、本件株式の所有状況について確認できる書面を乙に提示する。

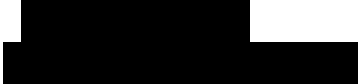

第3条 甲は、東証の定める上場規程第422条及び施行規則第2編第4章第2節第2款の規定の内容について承知し、同規定の定めるところにより、東証に対して乙が負う義務を乙が履行するに当たり、乙が甲に必要な協力を求めた場合には、これに誠実に対応することに同意する。


第4条 甲は、乙が本確約の締結後直ちに東証にその写しを提出すること及び東証がこれを公衆の縦覧に供することに同意する。

以 上

2022年 11月 30日

対象が個人の場合、市町区村以降の地番・住居表示については、提出にあたり非表示としてください。
ただし、黒塗りをするなど、非表示としたことが明示的となるようにしてください。

甲 (住 所) 
Bangalore, India
(氏 名) Jharna Kukreja 
Signed by Manan Chauhan (Husband)

乙 (住 所) シンガポール共和国
フレイザー・ストリート3
デュオ・タワー #05-21
(名 称) YCPホールディングス
(グローバル) リミテッド
(代表者名) 石田 裕 樹 
(取締役兼グループCEO)

確 約 書

Jatin Gulati（以下「甲」という。）及び**YCPホールディングス（グローバル）リミテッド**（以下「乙」という。）は、株式会社東京証券取引所（以下「東証」という。）の定める上場規程第422条及び施行規則第2編第4章第2節第2款の規定に基づき、甲が乙より割当を受け取得する2022年11月30日割当予定の乙株式56,200株（以下「本件株式」という。）に関し、以下のとおり確約する。

第1条 甲は、本件株式の割当を受ける日である2022年11月30日から2年間において、本件株式の全部又は一部を譲渡した場合には、直ちに、譲渡を受けた者の氏名及び住所、譲渡株式数、譲渡日、譲渡価格、譲渡の理由、譲渡の方法等を、乙に書面により報告する。

2 乙は、甲が前項に掲げる期間において本件株式の譲渡を行った場合には、直ちに、甲の氏名及び住所並びに当該譲渡の内容を東証に書面により報告する。

3 甲は、乙が前項に基づく報告を東証に行うこと及び東証が当該報告の内容を公衆の縦覧に供することに同意する。

第2条 甲は、前条第1項に規定する期間において、乙から請求を受けた場合には、法令に基づく振替口座簿の写しなど、本件株式の所有状況について確認できる書面を乙に提示する。

第3条 甲は、東証の定める上場規程第422条及び施行規則第2編第4章第2節第2款の規定の内容について承知し、同規定の定めるところにより、東証に対して乙が負う義務を乙が履行するに当たり、乙が甲に必要な協力を求めた場合には、これに誠実に対応することに同意する。

第4条 甲は、乙が本確約の締結後直ちに東証にその写しを提出すること及び東証がこれを公衆の縦覧に供することに同意する。

以 上

2022年 11月 30日

対象が個人の場合、市町区村以降の地番・住居表示については、提出にあたり非表示としてください。
ただし、黒塗りをするなど、非表示としたことが明示的となるようにしてください。

甲 (住 所) 
Gurugram, India
(氏 名) Jatin Gulati *Jatin Gulati*

乙 (住 所) シンガポール共和国
フレイザー・ストリート3
デュオ・タワー #05-21
(名 称) YCPホールディングス
(グローバル) リミテッド
(代表者名) 石 田 裕 樹 *Yoshiki Ishida*
(取締役兼グループCEO)

確 約 書

Himani Keswani (以下「甲」という。)及びYCPホールディングス(グローバル)リミテッド(以下「乙」という。)は、株式会社東京証券取引所(以下「東証」という。)の定める上場規程第422条及び施行規則第2編第4章第2節第2款の規定に基づき、甲が乙より割当を受け取得する2022年11月30日割当予定の乙株式28,400株(以下「本件株式」という。)に関し、以下のとおり確約する。

第1条 甲は、本件株式の割当を受ける日である2022年11月30日から2年間において、本件株式の全部又は一部を譲渡した場合には、直ちに、譲渡を受けた者の氏名及び住所、譲渡株式数、譲渡日、譲渡価格、譲渡の理由、譲渡の方法等を、乙に書面により報告する。

2 乙は、甲が前項に掲げる期間において本件株式の譲渡を行った場合には、直ちに、甲の氏名及び住所並びに当該譲渡の内容を東証に書面により報告する。

3 甲は、乙が前項に基づく報告を東証に行うこと及び東証が当該報告の内容を公衆の縦覧に供することに同意する。

第2条 甲は、前条第1項に規定する期間において、乙から請求を受けた場合には、法令に基づく振替口座簿の写しなど、本件株式の所有状況について確認できる書面を乙に提示する。


第3条 甲は、東証の定める上場規程第422条及び施行規則第2編第4章第2節第2款の規定の内容について承知し、同規定の定めるところにより、東証に対して乙が負う義務を乙が履行するに当たり、乙が甲に必要な協力を求めた場合には、これに誠実に対応することに同意する。

第4条 甲は、乙が本確約の締結後直ちに東証にその写しを提出すること及び東証がこれを公衆の縦覧に供することに同意する。

以 上

2022年 11月 30日

対象が個人の場合、市町区村以降の地番・住居表示については、提出にあたり非表示としてください。
ただし、黒塗りをするなど、非表示としたことが明示的となるようにしてください。

甲 (住 所) 
Gurugram, India
(氏 名) Himani Keswani *Jatin Gulati*
Signed by Jatin Gulati (Husband)

乙 (住 所) シンガポール共和国
フレイザー・ストリート3
デュオ・タワー #05-21
(名 称) YCPホールディングス
(グローバル) リミテッド
(代表者名) 石田 裕樹 *Yoshiki Ishida*
(取締役兼グループCEO)

確 約 書

Varun Saxena (以下「甲」という。)及びYCPホールディングス(グローバル)リミテッド(以下「乙」という。)は、株式会社東京証券取引所(以下「東証」という。)の定める上場規程第422条及び施行規則第2編第4章第2節第2款の規定に基づき、甲が乙より割当を受け取得する2022年11月30日割当予定の乙株式31,800株(以下「本件株式」という。)に関し、以下のとおり確約する。

第1条 甲は、本件株式の割当を受ける日である2022年11月30日から2年間において、本件株式の全部又は一部を譲渡した場合には、直ちに、譲渡を受けた者の氏名及び住所、譲渡株式数、譲渡日、譲渡価格、譲渡の理由、譲渡の方法等を、乙に書面により報告する。

2 乙は、甲が前項に掲げる期間において本件株式の譲渡を行った場合には、直ちに、甲の氏名及び住所並びに当該譲渡の内容を東証に書面により報告する。

3 甲は、乙が前項に基づく報告を東証に行うこと及び東証が当該報告の内容を公衆の縦覧に供することに同意する。

第2条 甲は、前条第1項に規定する期間において、乙から請求を受けた場合には、法令に基づく振替口座簿の写しなど、本件株式の所有状況について確認できる書面を乙に提示する。

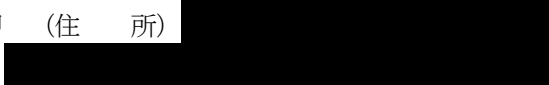


第3条 甲は、東証の定める上場規程第422条及び施行規則第2編第4章第2節第2款の規定の内容について承知し、同規定の定めるところにより、東証に対して乙が負う義務を乙が履行するに当たり、乙が甲に必要な協力を求めた場合には、これに誠実に対応することに同意する。

第4条 甲は、乙が本確約の締結後直ちに東証にその写しを提出すること及び東証がこれを公衆の縦覧に供することに同意する。

以 上

2022年 11月 30日

対象が個人の場合、市町区村以降の地番・住居表示については、提出にあたり非表示としてください。
ただし、黒塗りをするなど、非表示としたことが明示的となるようにしてください。

甲 (住 所) 
Mumbai, India
(氏 名) Varun Saxena 
乙 (住 所) シンガポール共和国
フレイザー・ストリート3
デュオ・タワー #05-21
(名 称) YCPホールディングス
(グローバル)リミテッド
(代表者名) 石田裕樹 
(取締役兼グループCEO)

確 約 書

Aruna Saxena (以下「甲」という。) 及び**YCPホールディングス(グローバル) リミテッド** (以下「乙」という。) は、株式会社東京証券取引所 (以下「東証」という。) の定める上場規程第4章第2節第2条及び施行規則第2編第4章第2節第2条の規定に基づき、甲が乙より割当を受け取得する2022年11月30日割当予定の乙株式31,800株 (以下「本件株式」という。) に関し、以下のとおり確約する。

第1条 甲は、本件株式の割当を受ける日である2022年11月30日から2年間において、本件株式の全部又は一部を譲渡した場合には、直ちに、譲渡を受けた者の氏名及び住所、譲渡株式数、譲渡日、譲渡価格、譲渡の理由、譲渡の方法等を、乙に書面により報告する。

2 乙は、甲が前項に掲げる期間において本件株式の譲渡を行った場合には、直ちに、甲の氏名及び住所並びに当該譲渡の内容を東証に書面により報告する。

3 甲は、乙が前項に基づく報告を東証に行うこと及び東証が当該報告の内容を公衆の縦覧に供することに同意する。

第2条 甲は、前条第1項に規定する期間において、乙から請求を受けた場合には、法令に基づく振替口座簿の写しなど、本件株式の所有状況について確認できる書面を乙に提示する。

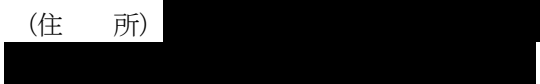

第3条 甲は、東証の定める上場規程第4章第2節第2条及び施行規則第2編第4章第2節第2条の規定の内容について承知し、同規定の定めるところにより、東証に対して乙が負う義務を乙が履行するに当たり、乙が甲に必要な協力を求めた場合には、これに誠実に対応することに同意する。


第4条 甲は、乙が本確約の締結後直ちに東証にその写しを提出すること及び東証がこれを公衆の縦覧に供することに同意する。

以 上

2022年 11月 30日

対象が個人の場合、市町区村以降の地番・住居表示については、提出にあたり非表示としてください。
ただし、黒塗りをするなど、非表示としたことが明示的となるようにしてください。

甲 (住 所) 
Mumbai, India
(氏 名) Aruna Saxena 
Signed by Varun Saxena (Husband)

乙 (住 所) シンガポール共和国
フレイザー・ストリート3
デュオ・タワー #05-21
(名 称) YCPホールディングス
(グローバル) リミテッド
(代表者名) 石田 裕樹 
(取締役兼グループ CEO)

確 約 書

Mehak Khungar (以下「甲」という。)及びYCPホールディングス(グローバル)リミテッド(以下「乙」という。)は、株式会社東京証券取引所(以下「東証」という。)の定める上場規程第422条及び施行規則第2編第4章第2節第2款の規定に基づき、甲が乙より割当を受け取得する2022年11月30日割当予定の乙株式10,600株(以下「本件株式」という。)に関し、以下のとおり確約する。

第1条 甲は、本件株式の割当を受ける日である2022年11月30日から2年間において、本件株式の全部又は一部を譲渡した場合には、直ちに、譲渡を受けた者の氏名及び住所、譲渡株式数、譲渡日、譲渡価格、譲渡の理由、譲渡の方法等を、乙に書面により報告する。

2 乙は、甲が前項に掲げる期間において本件株式の譲渡を行った場合には、直ちに、甲の氏名及び住所並びに当該譲渡の内容を東証に書面により報告する。

3 甲は、乙が前項に基づく報告を東証に行うこと及び東証が当該報告の内容を公衆の縦覧に供することに同意する。

第2条 甲は、前条第1項に規定する期間において、乙から請求を受けた場合には、法令に基づく振替口座簿の写しなど、本件株式の所有状況について確認できる書面を乙に提示する。

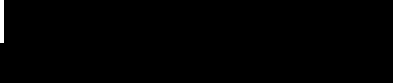
第3条 甲は、東証の定める上場規程第422条及び施行規則第2編第4章第2節第2款の規定の内容について承知し、同規定の定めるところにより、東証に対して乙が負う義務を乙が履行するに当たり、乙が甲に必要な協力を求めた場合には、これに誠実に対応することに同意する。

第4条 甲は、乙が本確約の締結後直ちに東証にその写しを提出すること及び東証がこれを公衆の縦覧に供することに同意する。

以 上

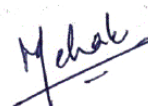
2022年 11月 30日

対象が個人の場合、市町区村以降の地番・住居表示については、提出にあたり非表示としてください。
ただし、黒塗りをするなど、非表示としたことが明示的となるようにしてください。

甲 (住 所) 


Gurgaon, India

(氏 名) Mehak Khungar



乙 (住 所) シンガポール共和国
フレイザー・ストリート3
デュオ・タワー #05-21

(名 称) YCPホールディングス
(グローバル) リミテッド

(代表者名) 石田裕樹 
(取締役兼グループCEO)

確 約 書

Shadab Siddiqui (以下「甲」という。)及びYCPホールディングス(グローバル)リミテッド(以下「乙」という。)は、株式会社東京証券取引所(以下「東証」という。)の定める上場規程第422条及び施行規則第2編第4章第2節第2款の規定に基づき、甲が乙より割当を受け取得する2022年11月30日割当予定の乙株式10,600株(以下「本件株式」という。)に関し、以下のとおり確約する。

第1条 甲は、本件株式の割当を受ける日である2022年11月30日から2年間において、本件株式の全部又は一部を譲渡した場合には、直ちに、譲渡を受けた者の氏名及び住所、譲渡株式数、譲渡日、譲渡価格、譲渡の理由、譲渡の方法等を、乙に書面により報告する。

2 乙は、甲が前項に掲げる期間において本件株式の譲渡を行った場合には、直ちに、甲の氏名及び住所並びに当該譲渡の内容を東証に書面により報告する。

3 甲は、乙が前項に基づく報告を東証に行うこと及び東証が当該報告の内容を公衆の縦覧に供することに同意する。

第2条 甲は、前条第1項に規定する期間において、乙から請求を受けた場合には、法令に基づく振替口座簿の写しなど、本件株式の所有状況について確認できる書面を乙に提示する。

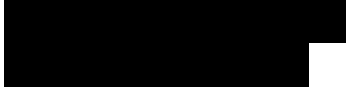
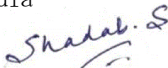
第3条 甲は、東証の定める上場規程第422条及び施行規則第2編第4章第2節第2款の規定の内容について承知し、同規定の定めるところにより、東証に対して乙が負う義務を乙が履行するに当たり、乙が甲に必要な協力を求めた場合には、これに誠実に対応することに同意する。


第4条 甲は、乙が本確約の締結後直ちに東証にその写しを提出すること及び東証がこれを公衆の縦覧に供することに同意する。

以 上

2022年 11月 30日

対象が個人の場合、市町区村以降の地番・住居表示については、提出にあたり非表示としてください。
ただし、黒塗りをするなど、非表示としたことが明示的となるようにしてください。

甲 (住 所) 
Navi Mumbai, India
(氏 名) Shadab Siddiqui 

乙 (住 所) シンガポール共和国
フレイザー・ストリート3
デュオ・タワー #05-21
(名 称) YCPホールディングス
(グローバル)リミテッド
(代表者名) 石田裕樹 
(取締役兼グループCEO)

確 約 書

Karthikeya Hanagodu (以下「甲」という。)及び**YCPホールディングス(グローバル)リミテッド**(以下「乙」という。)は、株式会社東京証券取引所(以下「東証」という。)の定める上場規程第422条及び施行規則第2編第4章第2節第2款の規定に基づき、甲が乙より割当を受け取得する2022年11月30日割当予定の乙株式6,700株(以下「本件株式」という。)に関し、以下のとおり確約する。

第1条 甲は、本件株式の割当を受ける日である2022年11月30日から2年間において、本件株式の全部又は一部を譲渡した場合には、直ちに、譲渡を受けた者の氏名及び住所、譲渡株式数、譲渡日、譲渡価格、譲渡の理由、譲渡の方法等を、乙に書面により報告する。

2 乙は、甲が前項に掲げる期間において本件株式の譲渡を行った場合には、直ちに、甲の氏名及び住所並びに当該譲渡の内容を東証に書面により報告する。

3 甲は、乙が前項に基づく報告を東証に行うこと及び東証が当該報告の内容を公衆の縦覧に供することに同意する。

第2条 甲は、前条第1項に規定する期間において、乙から請求を受けた場合には、法令に基づく振替口座簿の写しなど、本件株式の所有状況について確認できる書面を乙に提示する。




第3条 甲は、東証の定める上場規程第422条及び施行規則第2編第4章第2節第2款の規定の内容について承知し、同規定の定めるところにより、東証に対して乙が負う義務を乙が履行するに当たり、乙が甲に必要な協力を求めた場合には、これに誠実に対応することに同意する。

第4条 甲は、乙が本確約の締結後直ちに東証にその写しを提出すること及び東証がこれを公衆の縦覧に供することに同意する。

以 上

2022年 11月 30日

対象が個人の場合、市町区村以降の地番・住居表示については、提出にあたり非表示としてください。
ただし、黒塗りをするなど、非表示としたことが明示的となるようにしてください。

甲 (住 所) 
New Delhi, India
(氏 名) Karthikeya Hanagodu 
乙 (住 所) シンガポール共和国
フレイザー・ストリート3
デュオ・タワー #05-21
(名 称) YCPホールディングス
(グローバル) リミテッド
(代表者名) 石 田 裕 樹 
(取締役兼グループ CEO)

確 約 書

Kadam Aggarwal（以下「甲」という。）及び**YCPホールディングス（グローバル）リミテッド**（以下「乙」という。）は、株式会社東京証券取引所（以下「東証」という。）の定める上場規程第4章第2節第2条及び施行規則第2編第4章第2節第2款の規定に基づき、甲が乙より割当を受け取得する2022年11月30日割当予定の乙株式8,000株（以下「本件株式」という。）に関し、以下のとおり確約する。

第1条 甲は、本件株式の割当を受ける日である2022年11月30日から2年間において、本件株式の全部又は一部を譲渡した場合には、直ちに、譲渡を受けた者の氏名及び住所、譲渡株式数、譲渡日、譲渡価格、譲渡の理由、譲渡の方法等を、乙に書面により報告する。

2 乙は、甲が前項に掲げる期間において本件株式の譲渡を行った場合には、直ちに、甲の氏名及び住所並びに当該譲渡の内容を東証に書面により報告する。

3 甲は、乙が前項に基づく報告を東証に行うこと及び東証が当該報告の内容を公衆の縦覧に供することに同意する。

第2条 甲は、前条第1項に規定する期間において、乙から請求を受けた場合には、法令に基づく振替口座簿の写しなど、本件株式の所有状況について確認できる書面を乙に提示する。

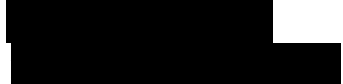

第3条 甲は、東証の定める上場規程第4章第2節第2条及び施行規則第2編第4章第2節第2款の規定の内容について承知し、同規定の定めるところにより、東証に対して乙が負う義務を乙が履行するに当たり、乙が甲に必要な協力を求めた場合には、これに誠実に対応することに同意する。


第4条 甲は、乙が本確約の締結後直ちに東証にその写しを提出すること及び東証がこれを公衆の縦覧に供することに同意する。

以 上

2022年 11月 30日

対象が個人の場合、市町区村以降の地番・住居表示については、提出にあたり非表示としてください。
ただし、黒塗りをするなど、非表示としたことが明示的となるようにしてください。

甲（住 所） 
Hyderabad, India
（氏 名） Kadam Aggarwal 

乙（住 所） シンガポール共和国
フレイザー・ストリート3
デュオ・タワー #05-21
（名 称） YCPホールディングス
（グローバル）リミテッド
（代表者名） 石 田 裕 樹 
（取締役兼グループCEO）

確 約 書

Ankit Hoshing (以下「甲」という。) 及び**YCPホールディングス(グローバル) リミテッド** (以下「乙」という。) は、株式会社東京証券取引所 (以下「東証」という。) の定める上場規程第422条及び施行規則第2編第4章第2節第2款の規定に基づき、甲が乙より割当を受け取得する2022年11月30日割当予定の乙株式6,700株 (以下「本件株式」という。) に関し、以下のとおり確約する。

第1条 甲は、本件株式の割当を受ける日である2022年11月30日から2年間において、本件株式の全部又は一部を譲渡した場合には、直ちに、譲渡を受けた者の氏名及び住所、譲渡株式数、譲渡日、譲渡価格、譲渡の理由、譲渡の方法等を、乙に書面により報告する。

2 乙は、甲が前項に掲げる期間において本件株式の譲渡を行った場合には、直ちに、甲の氏名及び住所並びに当該譲渡の内容を東証に書面により報告する。

3 甲は、乙が前項に基づく報告を東証に行うこと及び東証が当該報告の内容を公衆の縦覧に供することに同意する。

第2条 甲は、前条第1項に規定する期間において、乙から請求を受けた場合には、法令に基づく振替口座簿の写しなど、本件株式の所有状況について確認できる書面を乙に提示する。



第3条 甲は、東証の定める上場規程第422条及び施行規則第2編第4章第2節第2款の規定の内容について承知し、同規定の定めるところにより、東証に対して乙が負う義務を乙が履行するに当たり、乙が甲に必要な協力を求めた場合には、これに誠実に対応することに同意する。


第4条 甲は、乙が本確約の締結後直ちに東証にその写しを提出すること及び東証がこれを公衆の縦覧に供することに同意する。

以 上

2022年 11月 30日

対象が個人の場合、市町区村以降の地番・住居表示については、提出にあたり非表示としてください。
ただし、黒塗りをするなど、非表示としたことが明示的となるようにしてください。

甲 (住 所) 
Gurgaon, India
(氏 名) Ankit Hoshing 

乙 (住 所) シンガポール共和国
フレイザー・ストリート3
デュオ・タワー #05-21
(名 称) YCPホールディングス
(グローバル) リミテッド
(代表者名) 石田 裕 樹 
(取締役兼グループ CEO)